和衷協同 野外活動

をこれからの学校生活に活かして



自然の中で成長を

泊を伴う活動を通して、時間を守る です。仲間と共に過ごす初めての宿 ました。野外学習のめあては「自主・ 家へ五年生が野外活動に行ってき に気付けたと思います。 大切さ、お互いが協力し合う大切さ 責任・感謝」の気持ちを高めること また、野外活動で得た経験や反省 十月一日、二日に三滝少年自然の



5年担任



アスレチックを楽しみお腹 一杯お昼ご飯を食べました。





れオリジナリティのある、世界で一つ

力を込めて磨きました。それぞ

に少し驚きながら杉板を真っ黒に焦

焼き杉板を作る活動では、

炎の様子

ら見せてくれました。 だけの作品が仕上がりました。 なった顔に満面の笑顔を浮かべなが とたわしで磨いた杉板を、すすで黒く 先生できました。どうですか?



神聖な炎を囲むキャンプファイヤー









ミタクイニン 火の女神隆臨!!













なぞ解きポストオリエンテーリング







朝は、ホットドッグを 作りました。

時間を意識することや先のことを 考えて行動することなど、これからの 課題が発見できた時間にもなりまし た。天気にも恵まれ全員元気に過ごす